

豆 知 識 ～ケアマネジャーについて～

ケアマネジャーと聞いたことはあるけどどんなことをしているのかわからないという相談を受けることがあります。そこで今回はケアマネジャーについてご紹介いたします。



『 ケアマネジャーって？ 誰？ 』

ケアマネジャー（介護支援専門員）とは要支援・要介護認定を受けている人が家族からの相談に応じ、その心身の状況に応じた適切な介護サービスが利用できるよう市町村や介護サービス事業所との連絡調整を行う人です。

医師、歯科医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、言語聴覚士、あんまマッサージ指圧師、鍼灸師、管理栄養士（栄養士）など法定資格。

ケアマネジャーは左記のような法定資格を取得し、実務経験を5年間経て試験に合格した人

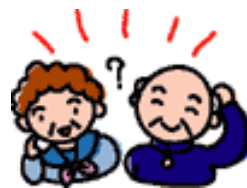
『 どこにいるの？ 』

住まいの近くの居宅介護支援事業所・介護保険施設・地域包括支援センターなどに配置されています。（市町村に一覧があります）

『 どんなことをしているの？ 』

例えて言うと介護サービスを必要としている人に対し、サービスを紹介（提案）するいわば「仲人さん」のような役割です。（紹介については中立・公平・無報酬です）

またご本人・ご家族様の意向を反映しサービスが適切に利用できるようケアプランという計画書を作成し、月に1度ご自宅を訪問し、介護サービスの確認や在宅介護をしていく中でのご相談にも応じてくれます。



『 お金はかかるの？ 』

料金はかかりません。（介護保険から全額給付されます）

介護保険サービスを利用する際はケアマネジャーは不可欠です。ご不明な点がございましたら医療相談員にお声かけ下さい。

でも「ケアマネジャー」と書いて、呼ぶ時は「けあまねーじゃー」ってなるのは不思議ですね。

